

理事
監事 殿
団体会長

東京都剣道連盟
会長 千葉胤道
(公印省略)

剣道範士称号の候補者推薦について

標記について、下記により推薦下さいますようお願い致します。
なお、居合道および杖道については、別に示したとおりとします。

記

1. 選考規程 全日本剣道連盟剣道称号・段級位審査規則・細則ならびに剣道称号・段位実施要領によるほか東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領による。
2. 推薦基準
および
受審資格 (1) 剣理に通暁、成熟し、識見卓越、かつ、人格徳操高潔なる者で、称号・段位を通じ、最高位に相応しい者。
(2) 教士八段受有者で、八段受有後8年以上経過し、地方代表団体の選考を経て、地方代表団体会長より推薦された者ならびに全剣連会長が適格と認めた者。
3. 選考料 1人2,160円
4. 推薦方法 1) 平成31年2月12日(火)(郵送又はメール)必着のこと〒166-0015 杉並区成田東4-35-1 石井ビル1F 中野区剣道連盟事務局 宛て
2) 様式は別添様式による。なお、用紙は必要に応じコピーしてご使用下さい。
5. 個人情報
保護法への
対応 (以下を申込者に周知して下さい。)
申込書に記載される個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。
6. その他 全剣連への推薦は、称号推薦審議会の議を経て推薦する。

剣道・居合道および杖道範士称号審査会要項

1. 期 日

- (1) 剣 道 2019年5月6日(休) 午前9時30分開始
- (2) 居 合 道 2019年5月3日(祝) 午後4時予定(居合道八段審査会終了後)
- (3) 杖 道 2019年5月3日(祝) 午後2時30分予定(杖道八段審査会終了後)

2. 会 場

- (1) 剣 道 京都市武道センター補助道場(京都市左京区聖護院円頓美町46番地の2)
- (2) 居 合 道 京都市武道センター会議室(京都市左京区聖護院円頓美町46番地の2)
- (3) 杖 道 京都市武道センター補助道場(京都市左京区聖護院円頓美町46番地の2)

3. 主 催

全日本剣道連盟

4. 審 査 方 法

全日本剣道連盟 称号・段級位審査規則・細則ならびに剣道称号・段位実施要領による書類選考。

5. 合 格 発 表

審査終了後、合格者の氏名を正面玄関に掲示する。

なお、後日合格者決定通知と証書を合格者の都道府県剣道連盟に送付するとともに全剣連月刊「剣窓」6月号および全剣連ホームページ(<http://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

6. 個人情報保護への対応

(以下を申込者に周知して下さい。)

申込書に記載される個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、剣道・居合道・杖道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

7. 候補者推薦

各候補者の推薦については、次の文書でお知らせしたとおりであります。

- (1) 剣道範士称号の候補者推薦について
(東剣連発第580号・平成31年1月22日)
- (2) 居合道範士称号の受審者推薦について
(東剣連発第581号・平成31年1月22日)
- (3) 杖道範士称号の受審者推薦について
(東剣連発第582号・平成31年1月22日)

範士候補者推薦書の記載について

東京都剣道連盟

- 1 推薦書は、剣道・居合道・杖道とも共通となっておりますので、該当するものに必ず○印をつけてください。（以下、剣道とあるのは居合道・杖道にそれぞれ読み替え、または準用するものとする。）
- 2 氏名（フリガナ）、生年月日、満年齢、本籍、現住所（郵便番号）、教士取得年月、八段取得年月、全剣連番号、最終学歴は、正確に記入してください。
- 3 職業および連盟役員は、現職を記入してください。
- 4 〔職歴〕は、年次ごとに役職名も含め、具体的に記入してください。剣道団体の運営等についての経歴や実績はこの欄に記載してください。
- 5 〔剣道人として実践してきた実績〕 剣歴を記入する場合は、具体的に列記（全国、地区大会の順）し、入賞などの際はその旨を付記してください。（○○先生に師事等の記入は不要）
- 6 〔指導者としての実績〕は、登録団体での指導実績を具体的に記入してください。講習会講師、大会審判員、審査会審査員等の業績についても記入してください。また、現在の登録団体以外での実績等についても、わかる範囲で記載してください。
- 7 〔論文、講演録などの専門的業績〕は、剣道に関連して所有する資格とし、発表年次、表題を記載するとともに重要なものは、本推薦書に添付してください。
- 8 〔人物・識見・剣理に対する評価〕は、本人記載ではなく、活動されている団体での評価を登録加盟団体の会長が詳細に記載し、直筆で署名してください。
- 9 〔剣道及びその他、武道修行全般に関すること〕は、剣道候補者は居合道、杖道その他の武道歴とし、受有する称号・段位および修業全般に関することについて記載してください。
- 10 〔賞罰〕は、年次ごとに記載してください。
- 11 〔推薦理由〕は、東京都剣道連盟の称号推薦審議会を経て後、推薦者である本連盟会長が記入します。
- 12 全日本剣道演武大会参加実績は、必ず記入してください。
- 13 本推薦書に書ききれない参考資料のある場合は、別に「参考」として添付してください。
- 14 各項目において、記載事項がない場合は「なし」と記入してください。
- 15 申請回数は、東京都剣道連盟で記入いたします。

以上

全日本剣道連盟
会長 張 富士夫 殿

1. 剣道
2. 居合道
3. 杖道

*該当するものに○印をする。

東京都 剣道連盟

会長 千葉胤道 印

範士候補者推薦書

今般、下記の者を全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第1項(教士八段受有者)]に基づき範士候補者として推薦いたしますので、審査願います。

フリガナ 氏名 生年月日	全剣連番号		[職業]
年 月 日 満 歳			[連盟役員]
本籍			[最終学歴]
現住所	〒		
教士取得 年 月	年 月	八段取得 年 月	年 月
[職歴]			
[剣道人として実践してきた実績]			
[指導者としての実績]			

[論文、講演録などの専門的業績]

[人物、識見、剣理に対する評価]

[剣道及びその他、武道修業全般に関すること]

[賞 罰]

[推薦理由]

会長
署名

参 考

全日本剣道演武大会に参加した年度をお書きください。(近年3年)

平成 年度

平成 年度

平成 年度

◎楷書・簡条書で正確にこの用紙内に記入してください。

◎会長署名欄には会長直筆で書いてください。

◎申請回数は各都道府県剣道連盟より範士候補者として推薦された回数を記入してください。

申請回数

回